

報 道 資 料

令和4年9月5日

発表部署：長寿・福祉人材確保対策課
担 当 者：鈴木、元石
電話番号：0742-27-8041(内線3213)
担当部署：(福) 奈良県社会福祉協議会すこやか長寿センター
担 当 者：森、森川
電話番号：0744-29-0120

第51回シニア県展の入賞作品について

1 趣 旨

この美術展は、作品創作をとおして高齢者の生きがいくくりと積極的な社会参加の推進を目的として毎年開催しています。

9月1日の審査の結果、今年度の受賞者が決定したので発表します。

2 出品点数及び入賞点数

種 目	出品点数	入 賞 点 数					計
		最優秀賞	金 賞	銀 賞	銅 賞	佳 作	
日 本 画	29	1	1	1	1	3	7
洋 画	95	1	1	1	2	5	10
書	24	1	1	1	1	2	6
工芸(彫塑)	48	1	1	1	1	3	7
手 芸	22	1	1	1	1	2	6
写 真	75	1	1	1	2	4	9
計	※293	6	6	6	8	19	45
最高齢者賞	男性1名、女性1名						2
奈良県社会福祉協議会特別賞							6
総 計							53

※8月25日付けの報道発表時点では、295点の出品申込がありましたが、工芸の部で2点出品辞退があった為、合計出品数は293点になりました。

3 最優秀作品

(敬称略)

日本画：高谷 宣孝「望郷」
洋 画：関家 和夫「扉」
書：植田 和夫「菜根譚.一節」
工 芸：打田 信夫「竹箆(円舞)」
手 芸：小泉 操子「晴れ着姿の十二支」
写 真：佐藤 勇 「お母ちゃん！」

4 最高齢者賞

女 性：洋 画 山 田 美代子(93歳)
男 性： " 魚 山 英 雄(90歳)
※過去に最高齢者賞を受賞した方の作品は除く
※90歳以上の出品は7点

5 表 彰 式

(1) 日 時 令和4年9月6日(火) 10:30~11:15
(2) 会 場 奈良県文化会館 小ホール

6 作 品 展 示

(1) 期 間 令和4年9月2日(金)~9月7日(水) 9:00~16:00
(9月5日(月)は休館日)
(2) 会 場 奈良県文化会館 展示室

第51回シニア県展 審査員講評

【日本画の部】

大作に取り組む方が多く、又小さな画面でも、自分のイメージを生かした魅力的な作品が多く、見られました。

モチーフの選択も多様で、作者の想いが色濃く伝わってくる作品が受賞となりました。

＜最優秀賞＞ 高谷 宣孝 「望郷」

日本画の画材を使いこなし、非常に完成度の高い作品です。動物、檻、背景など、バランス良く、画面構成、配色、マチエールもぴたりと決まっています。見る者を画面に引き込む作品です。



【洋画の部】

応募された方の作品を拝見して元気をいただきました。表現意欲の旺盛さも強く感じ、描きたいものをストレートに表現された作品が多く、技巧にとらわれず、素朴で力強い作品に好感を持ちました。来年もシニアの感性を表現された作品を楽しみにしています。

＜最優秀賞＞ 関家 和夫 「扉」

扉をととてもリアルに描かれています。まずこの扉に目をつけテーマとされた事に作者の審美眼の高さがうかがえます。

色は朱、白、黒を基調として迷いのないタッチで描かれ力強い作品が出来ました。なかなかの秀作です。



【書の部】

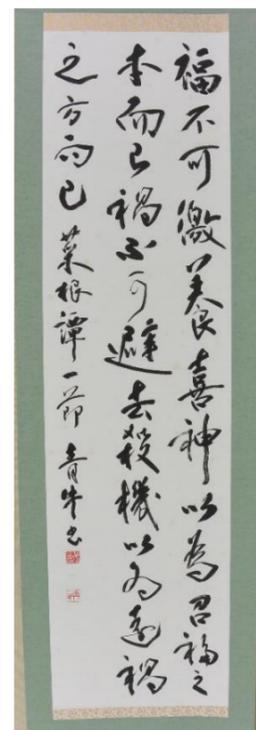
数は多くないが、内容は多種（楷・行・草・筆・隸・仮名・現代詩）に及び、それらは技量もあり充実していた。

出展数の増加をはかるため9月4日に講座を開くが、その効果を次年度に期待したい。

＜最優秀賞＞ 植田 和夫 「菜根譚. 一節」

漢文の一節（30字）を同じ文字が重なるも工夫しながら暢びやかに気持ちよく書いている。筆者の気分の良さが見る者に伝わっている作品である。

更に意欲を高め大きな作に挑んでほしい。



【工芸の部】

今年は出品点数も増加し、作品の質も随分と向上いたしました。多彩な工芸作品は、造形的にも技術的にも高度な経験を求められるが、鑑賞する者にとって十分に楽しむことのできる陳列となりました。

＜最優秀賞＞ 打田 信夫 「竹籠（円舞）」

大作の籠ですがかなりのボリュームでありながら素晴らしくバランスのとれた多彩な編み方でリズム良くまとまっています。全体の作品群の中でも特出した魅力ある作品です。



【手芸の部】

今年の手芸部門は出品数が22点でしたが力作が多く充実しています。特に人形に独創的な質の高い作品がありました。又パッチワークにもそのような特徴が見られました。高齢者の方々が物を作る喜びを持ち続け、豊かな感性を保つことは素晴らしいことです。

＜最優秀賞＞ 小泉 操子 「晴れ着姿の十二支」

思い思いの晴れの衣装を纏った個性豊かな十二支。作者が工夫を重ね楽しんで、喜びを以って制作された姿が浮かんでくる。

特に顔の部分が特徴を巧みに捉え表現され、それぞれが可愛く見る者を引きつける。小さいが故に力のいる素敵な作品である。



【写真の部】

今回の第51回シニア県展の応募点数は昨年、一昨年よりも少なめでした。

コロナ感染症の影響が大きいものと感じられました。しかし、作品の内容は大変すばらしいものが多く見られ、審査をする者にも、力強く、見る者の心を揺さぶる作品が多く見受けられました。又、選外の作品についても、ひと工夫をすれば上位に入る作品も見受けられるので、明年に向かって精進して下さい。

＜最優秀賞＞ 佐藤 勇 「おかあちゃん！」

写真は無言の静止画ですが、今回の作品はどろんこ行事を無事終えた親子の幸せな安堵感が見る側に心に染みた親子の幸せな情景が美しくも感じる作品でした。特に今までにないオリジナリティーある視覚言語に感銘した秀作でした。



第51回シニア県展 最高齢者賞作品



男性最高齢者賞
洋画：「湖畔の晩秋」
魚山 英雄 90歳



男性最高齢者賞
洋画：「孫と共に」
魚山 英雄 90歳



女性最高齢者賞
洋画：「自画像」
山田 美代子 93歳

第51回シニア県展 受賞者一覧

部門	題名	氏名	年齢	今年度受賞	市町村
日本画	望郷	高谷 宣孝	69	最優秀賞	奈良市
日本画	戸隠山	岩崎 弘典	80	金賞	生駒市
日本画	鮎の群れ	坪井 貞美	73	銀賞	桜井市
日本画	滝	巽 康治	78	銅賞	天理市
日本画	朝に生きる	西田 弘子	79	佳作	奈良市
日本画	山野草（白雪芥子）	西本 紀子	81	佳作	天理市
日本画	見ゆる限りは	伊藤 正	73	佳作	吉野郡大淀町
日本画	登り窯	渡邊 諦	75	特別賞	大和高田市
洋画	扉	関家 和夫	88	最優秀賞	香芝市
洋画	熱唱	上田 孝文	74	金賞	高市郡明日香村
洋画	紫えんどう豆 ツタンカーメンの実り	松下 八重子	78	銀賞	北葛城郡河合町
洋画	東大寺金剛力士像	長尾 弘	75	銅賞	奈良市
洋画	緑のそよ風	山村 ゆう子	69	銅賞	奈良市
洋画	蔦が映える店	石野 茂	83	佳作	大和郡山市
洋画	この地球はだれのもの	西濱 妙子	73	佳作	生駒郡平群町
洋画	停船	川崎 英美子	75	佳作	北葛城郡上牧町
洋画	日々の営み（中国、湖州）	岸田 ひろみ	78	佳作	北葛城郡河合町
洋画	異国の女	都 澄子	81	佳作	北葛城郡河合町
洋画	葵の池	今谷 和美	61	特別賞	山辺郡山添村
洋画	自画像	山田 美代子	93	最高齢者賞	奈良市
洋画	晩秋の湖畔	魚山 英雄	90	最高齢者賞	香芝市
洋画	孫と共に	魚山 英雄	90	最高齢者賞	香芝市
書	菜根譚. 一節	植田 和夫	87	最優秀賞	北葛城郡王寺町
書	浜辺の歌	砂古 里美	72	金賞	宇陀市
書	潮	岸田 ひろみ	78	銀賞	北葛城郡河合町
書	智永千字文	林 和子	78	銅賞	磯城郡田原本町
書	秋思（劉禹錫）	安部 直巳	75	佳作	葛城市
書	智永 真草千字文 臨書	向井 多喜男	72	佳作	北葛城郡上牧町
書	耐雪梅華潔	荒木 敏治	84	特別賞	奈良市
工芸	竹箆（円舞）	打田 信夫	76	最優秀賞	生駒郡斑鳩町
工芸	カッパドキアの思い出	安部 完保	80	金賞	葛城市
工芸	談山神社	岡本 路子	74	銀賞	高市郡明日香村
工芸	紅葉（ハゼ）	鍵谷 憲治	75	銅賞	宇陀市
工芸	氷雨	鎌田 眞	70	佳作	大和高田市
工芸	印の賛否両論	神川 宏	77	佳作	天理市
工芸	内山永久寺之圖	古川 一夫	70	佳作	天理市
工芸	志野花器「冠雪」	小山 正	77	特別賞	北葛城郡広陵町
手芸	晴れ着姿の十二支	小泉 操子	74	最優秀賞	大和郡山市
手芸	楽	矢追 昭子	65	金賞	大和郡山市
手芸	飛鳥のよあけ	段 美千子	69	銀賞	生駒郡平群町
手芸	ピーコック	和田 志津子	68	銅賞	吉野郡吉野町
手芸	ポピー（クッション一對）	今村 映子	71	佳作	橿原市
手芸	いつくしみ	竹田 しのぶ	72	佳作	北葛城郡広陵町
手芸	「ふるさと」	高松 恵美子	76	特別賞	桜井市
写真	お母ちゃん！	佐藤 勇	78	最優秀賞	北葛城郡上牧町
写真	濃霧の秀作	久保田 勲	82	金賞	生駒郡斑鳩町
写真	天日干し	小西 貞子	79	銀賞	北葛城郡上牧町
写真	一心不乱	濱谷 三千男	79	銅賞	生駒郡斑鳩町
写真	黄昏時	田村 定子	73	銅賞	北葛城郡上牧町
写真	冬の訪れ	中川 孝司	68	佳作	香芝市
写真	コーラス部	栗原 昭子	79	佳作	生駒郡斑鳩町
写真	みーつけた	山口 通代	71	佳作	北葛城郡上牧町
写真	子育て	坂本 義明	79	佳作	北葛城郡広陵町
写真	彩珠	中瀬古 裕	68	特別賞	大和高田市